

メディアから受ける影響を 授業化するワークショップ



ワークショップ進行
春日井市立高森台中学校
富士市立市田子浦小学校
奥州市立水沢小学校
新潟市立新津第二小学校

玉置潤子
吉野和美
佐藤正寿
伊石良博



このワークショップの流れ

題材を見る

表現が違う部分を見つける

メディアから受ける影響を
教える授業作り

まとめ



比べてみて
ください



同じ内容の記事、同じ商品のカタログでも

扱われ方
使われる写真 } が違う

なぜこうした違いができるのでしょうか。
グループで話し合ってください。

順番に発表してもらいます。
各グループのリーダーは
30秒で発表してください



話し合いを
終わりに
してください。



リーダーの報告

30秒



メディアから受ける影響を教えよう

新聞記事からわかること

ニュースは、出来事の一部が伝えられている。

自動車カタログからわかること

商品広告は、対象となる消費者層に合わせて作られている。

メディアから受ける影響

模擬授業をつくる

C1

ニュースは出来事の一部しか
伝えられないということを
教える授業。

C2

教え合い

教え合い

D1

商品広告は対象となる
消費者層に合わせて作ら
れていることを教える授業。

D2

メディアから受ける影響

模擬授業をつくる

1 資料を眺めて、気づいたことを
付箋紙に書き出す

1分30秒



メディアから受ける影響

模擬授業をつくる

2 気づいたことを、同じグループの人に伝える

1分30秒



メディアから受ける影響

模擬授業をつくる

3 教えたいこと、ねらいをグループ
で確認し、ワークシートに書く

3分



メディアから受ける影響

模擬授業をつくる

4 模擬授業のねらいを達成させるために中心発問と補助発問を考える

3分



メディアから受ける影響

模擬授業をつくる

5 資料提示のタイミングとその時の
発問を考える

2分



メディアから受ける影響

模擬授業をつくる

6 授業を行ってみる
(授業者はグループで相談)

5分



- 1 気づきを付箋紙に書く (1分30秒)
- 2 グループに伝える (1分30秒)
- 3 ワークシート記入 (3分)
- 4 中心発問・補助発問 (3分)
- 5 授業を行ってみる (5分)

あと ~~10~~ 分



メディアから受ける影響

模擬授業を見せ合う

模擬授業は**5分以内**で
特徴的な場面を選んで発表
説明はできるだけ後半に

良かった点
なぜそうしたのかと思う点
こうしたらよいと思う点
……に注目して聞きましょう



メディアから受ける影響

模擬授業の相互評価

良かった点

なぜそうしたのかという質問

もっとこうしたらよい点

それぞれの授業は

どの学年・教科で行ったらいいか、
も考えてみてください



まとめます。
こちらを向いて
ください。



メディアから受ける影響

まとめ

- 🌸 ニュースは出来事の一部が伝えられている。
- 🌸 商品広告は、対象となる消費者層に合わせて作られている。
- 🌸 子どもたちも大人も、このことを指導された経験がない。

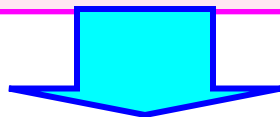
だから…



メディアから受ける影響

まとめ

情報は、そのすべてが受け手に伝えられているわけではない。それは送り手のメディアの意図によって作られているから。



メディアつき力の一つとして重要

教師が意識することで、
様々な教科の授業の中で
実践することができます。



メディアから受ける影響を 授業化するワークショップ

これで終わります
ありがとうございました

